

## 職員の個人パソコンからのファイル共有ソフトWinnyによる 情報の流出について

### 記者発表資料

今般、九州地方整備局事務所職員が自宅で使用している個人パソコンから、ファイル共有ソフトWinnyを介して私的ファイルと共に行政事務情報が流出し、個人情報も含まれていることが判明しました。

流出した個人情報は、平成13年度から19年度の間に関係していた企業の91名の担当者氏名、企業担当者2名の顔写真、事務所が排水機場の操作を委託していた2名の個人の方の氏名、住所、電話番号、年齢です。

個人情報を含む行政事務情報が流出した事は誠に遺憾であり、関係者の皆様には、大切な個人情報が流出したことに対しまして、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

また、九州地方整備局では既に2名の個人の方へのお詫びとご説明を終了し、各企業へのお詫びとご説明を行っているところです。

これまで、職員に対しては、ウイルスなどの感染によって情報流出につながる危険性、行政事務情報の自宅持ち帰りの原則禁止等を周知して参りましたが、今回の事態を踏まえ、九州地方整備局の全職員に対して個人パソコン内のWinnyの確認及びウイルスチェックと駆除を実施しているところであり、今後なお一層、国土交通省情報セキュリティポリシーを徹底し、再発防止に万全を期します。

平成22年3月23日

国土交通省 九州地方整備局

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局

TEL 092-471-6331 (代表)

企画部 情報通信技術課 (経緯やセキュリティポリシーに関する事項)

情報通信技術課長 横山 俊樹 (内線3351)

総務部 総務課 (個人情報の取り扱いに関する事項)

総務課長 倉岡 雄二 (内線2351)

企画部 企画課 (その他)

企画課長 宇根 寛 (内線3151)